

R4 655

医療法人事業報告書等届

令和 5 年 4 月 11 日

静岡県知事 川勝平太 様

医療法人の名称  
主たる事務所の所在地  
代表者の氏名

医療法人社団 こどもクリニック中山医院  
静岡県富士市瓜島町104番地の3  
理事長 中山 豊明

令和 4 年度  
第28期

の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第32条の6第1号に掲げる者と同条第2号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第33条の2第1号及び第2号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) 附属明細表
  - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第33条の2第3号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要があるが、全体のものを提出すれば足りること。



## 様式 1

## 事業報告書

(自 令和 4 年 1 月 1 日 至 令和 4 年 1 2 月 3 1 日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 こどもクリニック中山医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 静岡県富士市瓜島町 1 0 4 番地の 3
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 7 年 1 2 月 8 日

(4) 設立登記年月日 平成 7 年 1 2 月 1 3 日

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	こどもクリニック中山医院	静岡県富士市瓜島町 1 0 4 番地の 3	無床

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
病児・病後児保育室 ひなた 【富士市から委託を受けて管理】	静岡県富士市瓜島町 1 0 4 番地の 3	
一時預かり保育室 ひなた 【富士市から委託を受けて管理】	静岡県富士市瓜島町 1 0 4 番地の 3	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 2 月 2 0 日 令和 3 年度決算の決定

令和 4 年 1 2 月 1 5 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

## 様式 2

法人名 医療法人社団 こどもクリニック中山医院  
所在地 静岡県富士市瓜島町 104 番地の 3

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 4 年 12 月 31 日現在)

1. 資 産 額 398,283 千円  
2. 負 債 額 83,715 千円  
3. 純 資 産 額 314,568 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	278,582
B 固 定 資 産	119,701
C 資 産 合 計 (A+B)	398,283
D 負 債 合 計	83,715
E 純 資 産 (C-D)	314,568

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

## 様式 3-2

法人名 医療法人社団 こどもクリニック中山医院  
 所在地 静岡県富士市瓜島町104番地の3

※医療法人整理番号

## 貸 借 対 照 表

(令和 4年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	278,582	I 流 動 負 債	54,759
II 固 定 資 産	119,701	II 固 定 負 債	28,956
1 有 形 固 定 資 産	99,048	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	2,270	負 債 合 計	83,715
3 そ の 他 の 資 産	18,383	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	2,000
		II 積 立 金	312,568
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	314,568
資 産 合 計	398,283	負 債 ・ 純 資 産 合 計	398,283

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

## 様式4-2

法人名 医療法人社団 こどもクリニック中山医院  
所在地 静岡県富士市瓜島町104番地の3

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 4年 1月 1日 至 令和 4年12月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	392,865
2 事業費用	300,396
本来業務事業利益	92,469
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	132,993
2 事業費用	153,126
附帯業務事業損失	20,133
事業利益	72,336
II 事業外収益	27,633
III 事業外費用	3,242
経常利益	96,727
IV 特別利益	8,300
V 特別損失	0
税引前当期純利益	105,027
法人税等	24,921
当期純利益	80,106

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

法人名 医療法人社団 こどもクリニック中山医院

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市瓜島町 104 番地の 3

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種 類	役員の子親者が代表者である法人 (注1)
名 称	株式会社メディカルサポート陽
所 在 地	富士市国久保 2-4-12
総資産額 (千円)	438,884
事業の内容	不動産賃貸
関係事業者との関係	不動産の賃貸借
取引の内容	賃借料の支払い (注2)
取引金額 (千円)	48,300
科 目	前払費用
期末残高 (千円)	4,025

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注1) 当法人理事長中山豊明の配偶者が代表取締役である法人

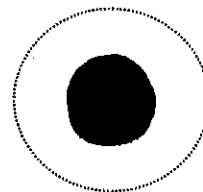
(注2) 不動産賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

(2) 個人である関係事業者

種 類	
氏 名	
職 業	
関係事業者との関係	
取引の内容	
取引金額 (千円)	
科 目	
期末残高 (千円)	

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書



医療法人社団 こどもクリニック中山医院  
理事長 中山 豊明 殿

私（注１）は、医療法人社団こどもクリニック中山医院の令和４年会計年度（令和４年１月１日から令和４年１２月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

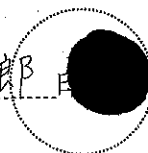
監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 2 月 20 日

医療法人社団 こどもクリニック中山医院

監事 菊池 健太郎



（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。